

美瑛町郷土学館 「美宙（みそら）」

■所在地 上川郡美瑛町栄町 4 丁目 240-99
■設置者 美瑛町
■構造 木造 2 階建 内装木質化
■延床面積 533.99 m²

■木材使用量 32.80 m³
(うち地域材) 32.80 m³
■使用樹種 カラマツ・ナラ



◆施設の概要

先人の貴重な資料に触れていただく郷土資料館の新築にあたり、地元の地域材である「びえいカラマツ」などを多く取入れ、木の温もりのある優しさが感じられる施設に仕上がるよう、内装を木質化しました。また、施設の整備にあたり、従来の郷土資料の展示のみならず、農村地域特有の地域資源である、昼夜共に美しい天体を観測することが出来るよう、町内に住む物理学者の知見を活用しながら天文台を併設し整備しました。木製の農機具など、木材を利用した古き良き歴史的価値のある展示物、館内の木質内装を通じて感じる事ができる豊かな自然、田舎であるからこそ観ることのできる美しい星空など、美瑛町の地域資源に総合的に触れていただくことにより、来館者には幅広い価値観を醸成し、日常生活においても積極的に地域材を利用する感覚が養われる施設となっています。

◆工法等の特徴

天井や壁面はルーバーやカーテンウォールで仕上げしており、ガラスサッシの内装部分にもカラマツを使用しています。また、カラマツ材を淡い白色に塗装することで圧迫感が無くなり、より一層空間の広がりを感じられる施設となっています。

◆整備に当たり苦慮したこと

補助事業の兼合いから工期に不安がありましたが、全体部分と木質化部分を分割発注することで解決しました。

◆利用者の声

「随所に美瑛の木が用いられており、ぬくもりに溢れている」、「木の香りが心地よく、落ち着く」、「暖かさや明るさを兼ね備えた地域の自慢したい施設」等の声をいただいております。